

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

新大橋通り一2



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」と歩いてきました。

今回は「新大橋通り」を歩いています。写真上右は新大橋通りの道路名標識（都道 50 号線）です。新大橋通りは中央区海岸通りの汐先橋交差点を起点に、新大橋を渡り、千葉県境 江戸川区江戸川の今井橋に至る延長約 13 km の道です。「新大橋」とは隅田川（大川）にかけられた橋名で、「大橋」と呼ばれた両国橋の次にかけてられたので新大橋と名づけられました。今回は起点の汐先橋交差点から水天宮前交差点まで歩きました。

今回は水天宮前交差点から森下駅前交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[水天宮前交差点] 中央区日本橋蛸殻町二丁目

最寄駅 東京メトロ半蔵門線 水天宮前駅

水天宮前交差点を渡り、右側が水天宮の後ろ（写真下左）です。すぐ先左のビルの一 corner に赤い鳥居があり、松島神社（写真下右）がありました。日本橋七福神の大黒様です。創建年代は不詳ですが口伝では鎌倉時代（1321 年）以前とされています。昔この辺りは海で島があり島内には松が生い茂り、松島稲荷大明神と称されたとのこと。松島神社（おとりさま）ともいわれるそうです。



その先左に緑道（写真下左右）がありました。



〔浜町中ノ橋交差点〕 中央区 日本橋浜町二丁目

最寄駅 都営地下鉄新宿線 浜町駅

浜町中ノ橋交差点（写真下右）で清洲橋通り（都道 474 号線）と交差します。
左へ行くと明治座・浜町公園、右へ行くと清洲橋方面です。



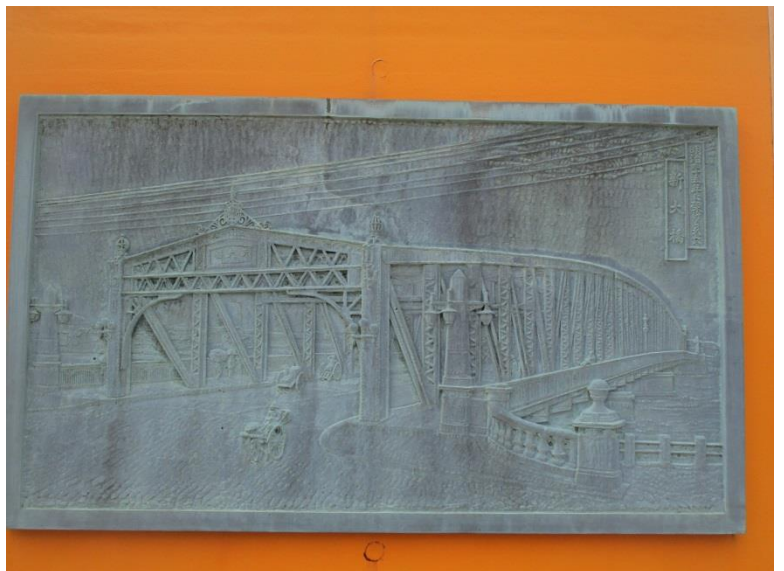
〔新大橋〕 中央区日本橋浜町三丁目・江東区新大橋一丁目

隅田川が中央区と江東区の区境です。隅田川に最初にかけられた橋は徳川家康が入府してすぐの1594年（文禄六年）の千住大橋（足立区・荒川区）で当初は「大橋」と呼ばれましたが、両国橋の完成で「千住大橋」になりました。二番目にかけられたのが1659年（万治2年）の両国橋（中央区・墨田区）で「大橋」と呼ばれ、三番目にかけられたのが1693年（元禄6年）の「新大橋」（写真下左）です。写真下右は両国橋方面です。



橋柱の黄色い部分の下に木製の橋の浮世絵（写真下左）と1912年（明治45年）の鉄製の橋（写真下右）が飾られていました。近くの深川に住んでいた俳人 松尾芭蕉も架橋を喜んで句を残しています。

「初雪や かけかゝりたる 橋の上」 「有難や いたゞいて踏む 橋の霜」



また新大橋は関東大震災や東京大空襲にも耐え、橋上において多くの人の命を助けたため「人助けの橋」といわれるようになりました。

〔新大橋交差点〕 江東区新大橋一丁目

最寄駅 都営地下鉄新宿線 森下駅

新大橋を渡った（写真下左）先の新大橋交差点（写真下右）の左は一の橋通りで両国方面へ行きます、右は万年橋通りで清澄方面へ行きます。



〔森下駅前交差点〕 江東区森下一丁目

最寄駅 都営地下鉄新宿線 森下駅

森下駅前交差点（写真下左）で清澄通り（都道 463 号線）と交差します。左へ行くと両国方面、右へ行くと清澄方面です。



今回はここまでとします。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。全行程約 600 里（約 2400 km）の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川（現在の江東区深川）の芭蕉庵を出発、2022 年 11 月 5 日最上川 大石田（現在の山形県大石田町）（江戸深川から 929 km）に到着しました。八柳さんのコースシートには、「奥の細道」本文の評釈と俳句の注釈が掲載されています。

立石寺の宿坊に一泊後、最上川を舟で下ろうと、大石田という所で天気よくなるのを待つ。最上川は陸奥に源を発し、山形領を川上としている。碁点（ごてん）、隼などという恐ろしい難所もある。板敷川の北を流れて、しまいには酒田の海に注ぐ。

「五月雨を 集めて早し 最上川」

（注釈：この日ごろの陸奥・山形の山野に降り注ぐ五月雨を集めて水量を増し、水勢いよいよ急に流れ下ってゆく。何と豪壮な最上の急流よ）

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝